

平成30年9月14日(金) 13009号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

8月商品取引高

金標準、金ミニ

前月・前年同月比でプラス 東京商品取引所

東京商品取引所(TOCOM、濱田隆道社長)が発表した2018年8月の1日平均商品取引高で、貴金属は金標準や金ミニの取引が好調だった。

金標準は前月比17.7%増の3万3,288枚、前年同月比でも13.4%のプラスとなった。金ミニは3,699枚で、前月比30.8%、前年同月比19.6%それぞれ増加し、堅調な取引だった。一方、ゴールドスポットは9,218枚で、前月比では30.2%のプラスだったものの、前年同月比では35.4%のマイナスだった。

プラチナ関連は、白金標準が前月比4.2%、前年同月比2.8%それぞれ減少し1万2,581枚。プラチナスポットは2,909枚で、前月比36.6%、前年同月比68.5%のそれぞれマイナスと低調。白金ミニは586枚で、前月から21.2%減少した。

TOCOMは、金相場の8月の動向について、新興国通貨の急落でドル買い・金売りの動きが強まったと分析。金相場は月半ばに2016年10月以来の安値となる4,112円まで下落した。その後は、新興国通貨の売りが一服したことを受け、4,300円の水準まで切り返しと説明した。

18年8月商品取引高

| 先物取引 | 1日平均取引高(枚) | 前月比(%) |
|--------------|------------|--------|
| 金標準 | 33,288 | 17.7 |
| 金ミニ | 3,699 | 30.8 |
| ゴールドスポット | 9,218 | 30.2 |
| 銀 | 72 | 11.6 |
| 白金標準 | 12,561 | ▲4.2 |
| 白金ミニ | 586 | ▲21.2 |
| プラチナスポット | 2,909 | ▲36.6 |
| パラジウム | 125 | 33.9 |
| 金オプション(コール) | 64 | ▲3.3 |
| 金オプション(プット) | 63 | ▲3.4 |
| ドバイ原油 | 14,381 | ▲23.6 |
| バージガソリン | 2,253 | ▲8.8 |
| バージ灯油 | 694 | 28.2 |
| バージ軽油 | 0 | — |
| バージガソリンスワップ | 16 | 35.1 |
| バージ灯油スワップ | 15 | 33.5 |
| バージ軽油スワップ | 15 | 33.5 |
| ローリーガソリンスワップ | 15 | 34.2 |
| ローリー灯油スワップ | 15 | 33.5 |
| ローリー軽油スワップ | 15 | 33.5 |
| 中京ローリーガソリン | 51 | 59.1 |
| 中京ローリー灯油 | 18 | 106.7 |
| ゴム | 5,997 | ▲2.4 |
| とうもろこし | 683 | 6.7 |
| 大豆 | 44 | 62.7 |
| 小豆 | 36 | 27.6 |
| 合計 | 86,652 | 1.3 |
| 現物取引 | | |
| 金(100g) | 1 | 0.0 |
| 金(1kg) | 0 | 0.0 |
| 合計 | 1 | 0.0 |
| 先物+現物合計 | 86,653 | 1.3 |

▲はマイナス

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

データ改ざん問題で起訴

瀨地社長が辞任

三菱アルミニウム

三菱アルミニウムは、試験データを書き換える等の行為を行って顧客企業に製品を出荷していた問題で、瀨地昭男社長が9月12日付で辞任すると発表した。不正競争防止法違反の疑いで、同社元役員が東京地検より起訴されたことを受けてのもの。同社は、「経営責任をより一層明確にするため」とコメントした。

当面の新体制につきましては、取締役会で正式決定するまでの間、宮原弘法・代表取締役常務が社長代行を務める。

データ改ざん三菱マテリアルの子会社である三菱アルミニウムのほか、三菱電線工業、ダイヤモンドの元役員も起訴されている。

三菱アルミニウムに加え、三菱電線工業、ダイヤモンドの3社は、全社内取締役の10月分役員報酬を一律10%返上する方針を決めた。

親会社の三菱マテリアルは、「グループのガバナンス体制の強化策」と「グループの品質管理に係るガバナンス体制の再構築及び再発防止策」を実施し、ガバナンスの強化に努める方針を強調した。

日刊金属

定期購読料
(税別)

6 ヵ月：36,000 円

12 ヵ月：72,000 円

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OGGITAXI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本 社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海 外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

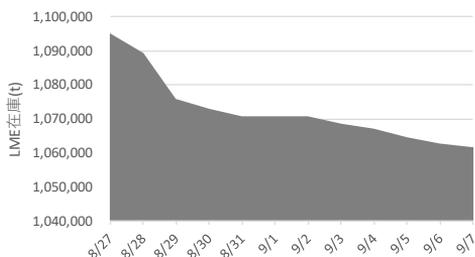


ノルウェー：ノルウェー石油管理局、 海底硫化物鉱床を発見したと発表

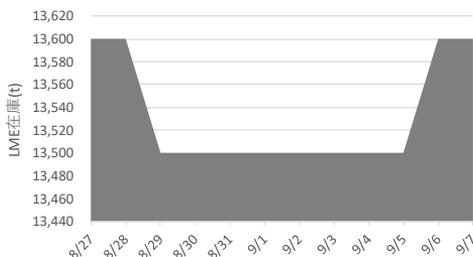
ノルウェー石油管理局(NPD)は、2018年9月11日付けプレスリリースにて、3週間に渡るノルウェー海西部のMohs海嶺における海底熱水鉱床のデータ収集が成功に終わったことを発表。これまで認識されていなかった銅、亜鉛、コバルト、ニッケル、バナジウム、タングステン、銀を含む可能性のある海底硫化物鉱床を初めて発見した。貿易・産業・漁業省に代わって2017年4月1日から石油・エネルギー省が、同国の大陸棚鉱床の管理を所管しており、石油・エネルギー省下のNPDは鉱物の特定、マッピングを担当している。

LME認定倉庫在庫量推移 8月27日~9月7日 (現地)

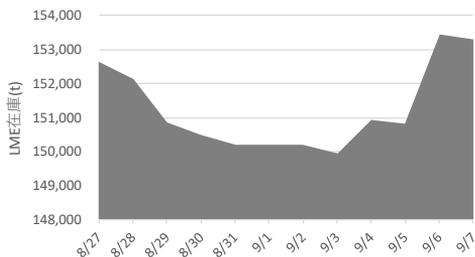
アルミ



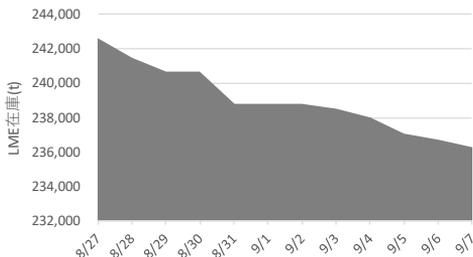
アルミ合金



北米特殊



ニッケル



8月の銅の概況及び9月の見通し (2)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



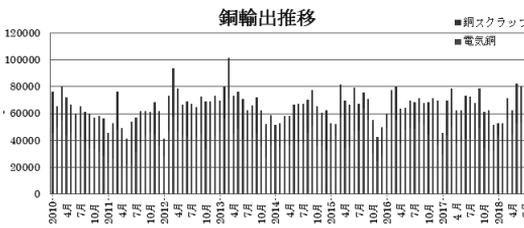
◆貿易関連指標

輸出

財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が+11%の4万6,311 t、スクラップが-18.6%の2万5,469 t。

| 輸出 | 5月 | 6月 | 7月 |
|-------|-----------|------------|-----------|
| 電気銅 | 5万 2760 t | 5万 36271 t | 4万 6311 t |
| 前年比 | +33% | +30.7% | +11% |
| スクラップ | 2万 9655 t | 2万 6963 t | 2万 5469 t |
| 前年比 | +31% | -15.8% | -18.6% |

輸出推移

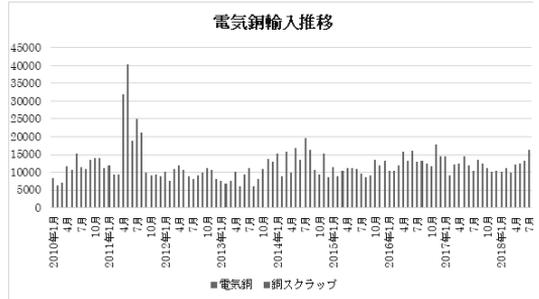


輸入

輸入は電気銅が前年比+305%の3,448 t、スクラップ+33.5%の1万2,808 t。

| 輸入 | 5月 | 6月 | 7月 |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 電気銅 | 600 t | 995 t | 3448 t |
| 前年比 | -82.4% | -33.6% | +305% |
| スクラップ | 1万 1743 t | 1万 2106 t | 1万 2808 t |
| 前年比 | +5.5% | +17.5% | +33.5% |

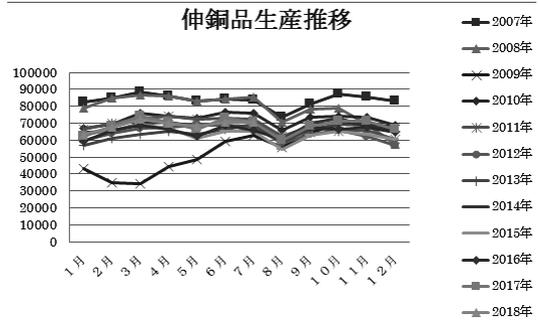
輸入推移



出典 財務省 貿易統計

■前月の国内指標

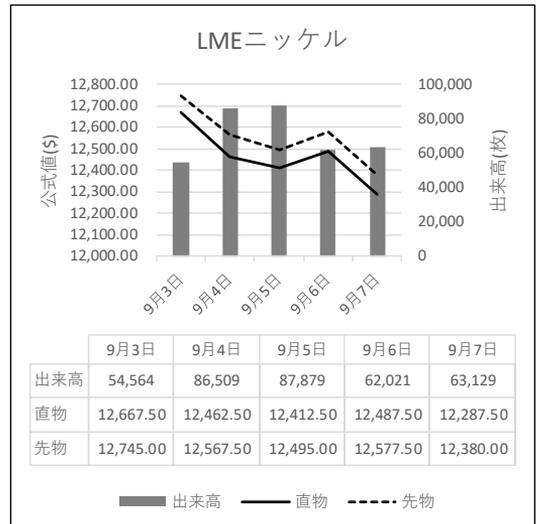
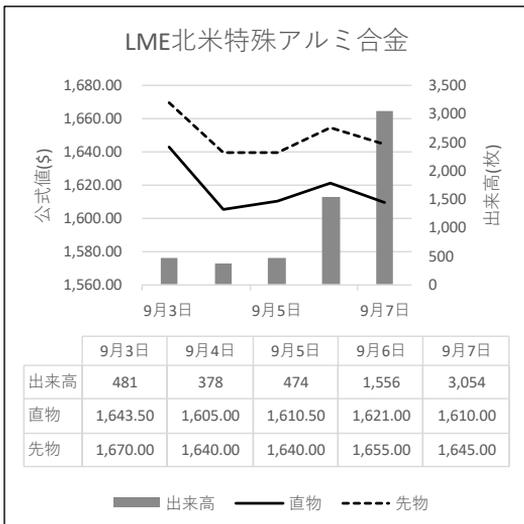
日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移 (速報) によれば前年比-0.3%の7万606 t。



出典 日本伸銅協会

【次号へ続く】

LME公式値週間推移 9月3日~7日 (現地)





銅建値1万円引き上げ71万円

9月の月内建値平均は70万7,200円

JX金属は13日、電気銅建値を1万円引き上げ71万円とすると発表し、同日から実施した。2018年9月の月内建値平均は70万7,200円。

13日入電のLME銅相場セツルメントは5,891.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは112.43円。この値で換算した採算価格は66万2,300円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万7,700円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

| | | |
|-----|--|---------|
| □4月 | 760(2)770(6)790(11)770(13)790(19)800(25) | 平均778.5 |
| □5月 | 800(1)790(7)800(14)810(23)790(29) | 平均797.8 |
| □6月 | 780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)780(27) | 平均810.0 |
| □7月 | 780(2)750(5)730(12)720(20)730(25) | 平均740.4 |
| □8月 | 750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28) | 平均716.0 |
| □9月 | 710(3)700(6)710(13) | 平均707.2 |



黄銅削粉2円引き 上げ514円に

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は13日、黄銅削粉の買値を2円引き上げ514円とすると発表した。今月3回目の改定。

故銅市況

13日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の5,849.00ドルより42.00ドル高の5,891.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の5,826.50ドルより71.00ドル高の5,897.50ドル。カーブ取引は前日の5,859.00ドル～5,860.00ドルより138.00ドル高の5,997.00ドル～5,998.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(9月限)は、前日の260.40より5.75セント高の265.85セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(9月限)は、前日の4万7,930元より70元安の4万7,860元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.58円より0.15円の円高ドル安の1ドル=112.43円。NYカーブLME先物比は83.50ドル高。13日に入電したLME銅相場のセツルメントは5,891.00ドル。

この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の69万8,000円より4,000円高の70万2,000円。この日、電気銅建値は71万円に引き上げられた。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

為替動向

12日から13日午前にかけての外国為替市場で、円相場は反発した。

東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル=111.19円～111.22円、前日の17時時点に比べ0.29円の円高・ドル安。

12日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は、1ドル=112.20円～112.30円、前日の同時刻比0.20円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、7日比0.40円の円高・ドル安、1ドル=111.19円～111.29円で取引を終了した。

ニューヨーク市場の取引時間中の発表された8月の卸売物価指数(PPI)は、前月比プラスの市場予想に反してマイナスとなった。物価上昇が和らぐとの見方から、米債券市場で長期金利が下落。日米金利差の縮小観測から円買い・ドル売りが進んだ。米中貿易摩擦をめぐり、米トランプ政権が中国政府に再交渉を打診していると米メディアが報じ、懸念の後退をにらんだドル買いが入ったものの、円上昇の流れを大きく変えるには至らなかった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.12円～111.49円だった。

東京市場でも、弱い米経済指標を受けた長期金利の低下を材料とした円買い・ドル売りが先行した。円は、1ドル=111.18円をつけた後、ドル買いも入った。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が587～592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568～573、並銅は507～512、込銅(高品位=約97%)は467、セバは495～500。コーベルは要り用筋で426、それ以外は418ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋381、それ以外364～389どころの値頃。並青銅鋳物削粉は440～445どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が570～575、上銅新くずが557～577、普通上銅が524～534、2号銅線が530～540、並銅が495～496、込銅(90-93%)が454～421、下銅が298～348、セバが462～472、コーベルが418～458、黄銅棒地が414～419、黄銅削粉が322～369、黄銅ラジが373～381、交叉ラジが320～331、黄銅銅鋳物が358～365、送りが163～178、上青銅鋳物が450～466、並青銅鋳物が442～455、上青銅鋳物削粉が447～466、並青銅鋳物削粉が440～444どころ。



LME銅は続伸 米中通商交渉再開への期待感が支援材料に
カーブ取引は反発、138ドル高 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場は概ね堅調 錫、アルミが反落
アルミは50ドル超の下げ 中国の冬季生産制限柔軟化方針が影響

13日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,848.75ドルより41.75ドル高の5,890.50ドル。3か月物も、前日の5,868.50ドルより38.25ドル高の5,906.75ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の23万4,000トンより約1,000トン減のおよそ23万3,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の260.40セントより5.45セント高の265.85セント。カーブ取引は、前日の5,859.00ドル～5,860.00ドルより138.00ドル高の5,997.00ドル～5,998.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万7,930元より70元安の4万7,860元。

ロンドン時間12日午後遅くに、米国のムニューシン財務長官らが中国に通商交渉の再開を求めたと報じられたことで、両国の貿易摩擦回避に向けた交渉が続いているとの見方が浮上、非鉄相場を支援した。

錫は反落

LME錫相場の直物は、前日の1万9,060.00ドルより187.50ドル安の1万8,872.50ドル。3か月物も、前日の1万9,025.00ドルより212.50ドル安の1万8,812.50ドル。

鉛は反発

LME鉛相場の直物は、前日の1,969.50ドルより12.00ドル高の1,981.50ドル。3か月物も、前日の1,991.50ドルより10.50ドル高の2,002.00ドル。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,338.25ドルより15.75ドル高の2,354.00ドル。3か月物も、前日の2,338.50ドルより23.00ドル高の2,361.50ドル。

アルミは反落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は下落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,034.50ドルより53.25ドル安の1,981.25ドル。3か月物も、前日の2,073.50ドルより51.00ドル安の2,022.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,505.00ドルより45.00ドル高の1,550.00ドル。3か月物は、横ばいの1,575.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,597.50ドルより77.50ドル安の1,520.00ドル。3か月物も、前日の1,635.00ドルより10.00ドル安の1,625.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ105万5,000トンより約2,000トン減のおよそ105万3,000トン。

中国は例年、冬場悪化する大気汚染を緩和するため北部の工業地帯で生産制限を実施しているが、今冬は生産制限を柔軟化すると報道を受け、アルミは午前を中心に売られた。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,252.50ドルより30.00ドル高の12,282.50ドル。3か月物も、前日の12,337.50ドルより45.00ドル高の12,382.50ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(9月前半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(9月前半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨滝 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1
 TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

LME公式値（単位：ドル）／9月12日（現地）

| | | 銅 | 錫 | 鉛 | 亜鉛 | アルミ | アルミ合金 | 北米特殊アルミ合金 | ニッケル |
|----|-------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 直物 | 公式値 | 5,890.50 | 18,872.50 | 1,981.50 | 2,354.00 | 1,981.25 | 1,550.00 | 1,520.00 | 12,282.50 |
| | 前営業日比 | 41.75 | ▲ 187.50 | 12.00 | 15.75 | ▲ 53.25 | 45.00 | ▲ 77.50 | 30.00 |
| 先物 | 公式値 | 5,906.75 | 18,812.50 | 2,002.00 | 2,361.50 | 2,022.50 | 1,575.00 | 1,625.00 | 12,382.50 |
| | 前営業日比 | 38.25 | ▲ 212.50 | 10.50 | 23.00 | ▲ 51.00 | 0.00 | ▲ 10.00 | 45.00 |

海外非鉄金属相場

(9月13日 入電・現地 9月12日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 5890.0 5891.0 5897.5 5899.5
前日比 42.0 71.0
先物 5906.5 5907.0 5913.0 5915.0
出来高 137,154

錫 H G
現物 18870.0 18875.0 19015.0 19065.0
前日比 ▲195.0 15.0
先物 18800.0 18825.0 19000.0 19050.0
出来高 4,775

鉛
現物 1981.0 1982.0 1982.5 1984.5
前日比 12.0 16.0
先物 2001.0 2003.0 2003.0 2005.0
出来高 31,544

亜鉛 S H G
現物 2353.0 2355.0 2346.0 2348.0
前日比 16.5 18.0
先物 2361.0 2362.0 2354.0 2356.0
出来高 110,420

アルミ H G
現物 1981.0 1981.5 1990.0 1992.0
前日比 ▲53.5 ▲26.0
先物 2022.0 2023.0 2029.0 2031.0
出来高 197,925

アルミ合金
現物 1545.0 1555.0 1543.0 1553.0
前日比 45.0 5.5
先物 1570.0 1580.0 1570.0 1580.0
出来高 94

北米特殊アルミ合金
現物 1515.0 1525.0 1572.5 1582.5
前日比 ▲75.0 ▲29.5
出来高 686

ニッケル
現物 12280.0 12285.0 12320.0 12345.0
前日比 30.0 205.0
先物 12375.0 12390.0 12400.0 12425.0
出来高 85,612

NY コメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with 6 columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
9月限 265.85 1204.7 1419.2 798.7 993.30
10月限 266.05 1205.5 1421.3 799.9 991.80
11月限 266.90 1208.2 1424.6 800.7 990.40
12月限 267.60 1210.9 1429.3 - 965.00
1月限 268.60 - 1432.9 803.0 -
前日比 5.45 9.3 14.0 10.6 12.40
出来高 138,220 296,929 87,738 - 3,558

採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with 10 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 T T S 5891 18875 1982 2355 1982 12285 266 47860 14495 21295 19265
112.43 5929 2322 260 305 234 1581 703 790 239 352 318
-0.15 +5233 -25 +2 +1 -6 +12 -2 -2 -4 -3

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)H H社 1422.5

■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1195.6
アンチモン99.6%(トン) 8300 - 8500
ピスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 275 - 290
セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.50
コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 330 - 340
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)
(12日) (13日)
相場 78.42 78.50
出来高 54 57
ドル建て価格 18900 18950
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.1491 4.1427
採算円/キロ 2353 2352
U S \$ 採算円/キロ 2132 2135

L M E 在庫(トン)
在庫 増減
銅 233,025 ▲1,275
錫 2,895 ▲5
鉛 120,300 0
亜鉛 227,300 ▲2,375
アルミ 1,052,975 ▲1,550
アルミ合金 13,600 0
北米特殊A L 合金 152,860 ▲140
ニッケル 235,836 ▲504

コメックス銅在庫(トン)

184,388 ▲973
上海在庫(トン)
銅 136,051 ▲1,950
(9/7 現在) アルミ 873,155 ▲8,785
亜鉛 34,168 4,232
鉛 16,847 ▲1,054

NYカーブ
銅 5996.00 ~ 5997.00 117.00
アルミ 2056.50 ~ 2057.50 7.50

上海相場

トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
9月限 47860 14495 21295 19265
10月限 47670 14545 20855 18705
前日比 ▲70 ▲160 ▲200 ▲180
出来高 25790 15830 10640 2150

非鉄金属製品相場

(9月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

| 伸銅品 | 大阪 | 東京 | 鉛亜鉛製品 | 大阪 | 東京 |
|----------------|--------|--------|--------------------|------------|-----|
| 銅小板2.0ミリ | ◎ 940 | ◎ 970 | 亜鉛板0.3×3×7 | 620 | 620 |
| 建築用0.3ミリ | ◎ 950 | ◎ 980 | 印刷用亜鉛板トッパン用 | 800 | 800 |
| 銅大板2×1×2 | ◎ 1110 | ◎ 1170 | 給水管13ミリ | 310 | 310 |
| 銅管(ベース) | ◎ 1140 | ◎ 1160 | 鉛板1.5ミリ | 340 | 340 |
| 水道用管(m当たり)13ミリ | ◎ 800 | ◎ 840 | 鉛線3ミリ | 465 | 475 |
| 銅棒25ミリ | ◎ 910 | ◎ 970 | 軽圧品(仲値) | 大阪 | 東京 |
| 銅条1.5×100 | ◎ 920 | ◎ 970 | アルミ箔0.007ミリ | 945 | 935 |
| 銅線0.9ミリ | ◎ 1000 | ◎ 1030 | 〃 小板1ミリ | 520 | 510 |
| 銅帯6×50 | ◎ 920 | ◎ 970 | 〃 大板1ミリ | 510 | 500 |
| 銅平角線 | ◎ 1200 | ◎ 1210 | 〃 5052板 | 650 | 550 |
| 黄銅小板2.0ミリ | ◎ 805 | ◎ 830 | 〃 5083板 | 665 | 565 |
| 〃 0.3ミリ | ◎ 830 | ◎ 850 | 〃 2017板 | 1035 | 925 |
| 黄銅大板2×1×2 | ◎ 985 | ◎ 1040 | 〃 線3ミリ | 645 | 560 |
| 黄銅管 | ◎ 1400 | ◎ 1320 | 〃 快削棒25ミリ | 785 | 780 |
| 復水器用黄銅管 | ◎ 1350 | ◎ 1370 | 〃 合金棒25ミリ(17S) | 790 | 760 |
| 黄銅棒快削25ミリ | ◎ 660 | ◎ 700 | 〃 合金棒25ミリ(56S) | 770 | 720 |
| 六角棒 | ◎ 690 | ◎ 730 | | | |
| 四角棒 | ◎ 720 | ◎ 760 | 貴金属(一般小口向け) | | |
| 鍛造用 | ◎ 700 | ◎ 740 | 白金(グラム) | ◎ 3204 | |
| ネーバル | ◎ 800 | ◎ 840 | パラジウム(グラム) | 3866 | |
| 高力 | ◎ 800 | ◎ 840 | 金(グラム) | ◎ 4714 | |
| 黄銅線6ミリ | ◎ 1035 | ◎ 1080 | 銀(キログラム) | ◎ 58210 | |
| 黄銅平角線ロール仕上 | ◎ 1240 | ◎ 1300 | | | |
| 黄銅条1.5×100 | ◎ 795 | ◎ 840 | レアメタル輸入価格 | 7月通関 (CIF) | |
| リン青銅板一般用1.0ミリ | 1820 | 1800 | 金属ケイ素(99.99%未満) | 242 | |
| 〃 バネ用0.3ミリ | 2040 | 2010 | モリブデン酸化物 | 2123 | |
| リン青銅棒25ミリ | 2070 | 2080 | タンタル | 52613 | |
| リン青銅線3ミリ | 2230 | 2210 | マグネシウム | 268 | |
| 洋白板一般用1.0ミリ | 2670 | 2620 | コバルト | 10322 | |
| 〃 バネ用1.0ミリ | 2880 | 2840 | インジウム | 29583 | |
| 減摩合金 | 9月3日改定 | | 銅合金地金 | 9月3日発表 | |
| (500kg以上、大口価格) | | | (標準価格) | 大阪 | 東京 |
| 1種 | 2635 | | BC 1種 | 775 | — |
| 2種 | 2565 | | 2種 | 950 | — |
| 3種 | 2495 | | 3種 | 990 | — |
| 4種 | 2200 | | 6種 | 835 | — |
| 5種 | 2120 | | 7種 | 865 | — |
| 7種 | 865 | | YBSC 3種 | 680 | — |
| 8種 | 780 | | LBC 3種 | 955 | — |
| 9種 | 700 | | PBC 2種 | 1010 | — |

| 合金鉄 | 7月輸入単価 (CIF) |
|-----------------|--------------|
| フェロマンガ2%以上炭素含有 | 141 |
| 〃 その他 | 172.6 |
| フェロシリコン55%以上 | 167 |
| フェロクロム4%以上炭素含有 | 168 |
| フェロモリブデン純分60%以上 | 2048 |
| フェロバナジウム | 5824 |
| フェロニッケル33%未満 | 452.5 |
| 電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ | 326 |

